

安全衛生

1. スローガン：

“安全”は危険予知と指差呼称

- ・ 職場に潜む災害ポテンシャルの排除と災害の根絶
- ・ 安全で安心、働き甲斐のある職場環境づくり
- ・ 健康維持と体力の増進
- ・ 交通安全

2. 推進具体策

(1) 危険予知活動と指差呼称の充実による災害の根絶

- (イ) 設備の日常点検による不具合の早期発見 (担当：鈴木課長)
- (ロ) MH 工具 (ワイヤー、*アイボルト、ナイロンスリング、*手押車等) の保守点検の実施 1 回/日 (担当：加藤主任) *：使用前点検
- (ハ) **始業点検と指差呼称の実行 (担当：鈴木課長) **：毎週月曜

(2) 職場環境づくり

- (イ) 職場安全巡視 (Q・V・Sと同じ日に実施) (担当：部門長,安全推進委員)
QVS巡視は、(1回/2ヶ月) 但し安全は、毎週月曜日
- (ロ) 職場の*5S+1Sの徹底 (整理、整頓、清掃、躰、清潔、⊕**責任) 新型
*：不用品+遊休品⇒抽出 **：吊り具・治工具は、定位置に戻す+持出場所の明確
- (ハ) グリーン調達基準の実行 (担当：角田課長)

(3) 健康と安全

- (イ) 安全のABCの遵守とその励行 (無謀運転、飲酒運転等) (担当：全員)
- (ロ) 定期健康診断の実施

★時間外労働の上限規制の導入

★一定日数の年次有給休暇の確実な取得

5日について毎年、時季を指定して与える(一斉年休日)

(4) 新型コロナウイルス感染症対策

正しく恐れ疾病予防処置の遵守

★朝の検温 ★アルコール消毒 ★三蜜回避 ★職場内換気